

長久手市行政評価票

事業番号	55	事業の名称	地域社会体育事業	担当部署	部	課
					くらし文化部	生涯学習課

事業の概要	スポーツイベントやレクリエーション活動を実施し、家族や仲間との交流を通して、絆を強めることを目標とする。幅広い年齢層を対象として「歩く、走る、泳ぐ等」といった各種スポーツイベント及び教室を開催する。			他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	各市町で独自にイベント等を実施							
	事業期間	事業開始年度	終了(予定)年度		総事業費 (単位:千円)	H24予算	H24決算	H25予算	H25決算	H26予算		
事業の対象 (だれ、何に対して)	市内在住、在勤、在学の方			総事業費	うち	一般財源	6,165	4,977	4,709	4,912	4,966	評価の見方 A 現行どおり実施 B 事業の改善 C 他事業と統合 D 運営主体の見直し E 事業の廃止の検討
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	スポーツイベントやレクリエーション活動を実施し、家族や仲間との交流を通して、絆を強める				国費・県費							
					地方債							
					その他							
				受益者負担額	969	1,119	781	914	943			

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に に対して)	目的 (いつ、どのような手段を使って)				意図 (対象をどのような状態にしたいか)	事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価		
		手段 (いつ、どのような手段を使って)							H24実績	H25実績	単位	成果指標の目標値 設定の根拠	H24予算	H24決算	H25決算の主な内訳 (単位:千円)	評価	評価の説明
		4月~	7月~	10月~	1月~								H25目標値	H25予算			
① 社会体育事業(教室等)	市内在住、在勤、在学の方	[Progress Bar: 4/4]				スポーツを楽しむことで、健康で元気な生活を送る。	参加者数 636人	教室申込者数÷ 募集定員の割合 (教室申込者数/ 募集定員)	91	85	%	すべての教室で定員以上の申込があり、参加者全員に満足してもらえる教室を目指す。	2,568	2,106	スポーツ講師委託 1,144千円 消耗品費133千円	B	多くの教室の中には募集人数の減少がみられる教室もあるので、日程や内容等を再検討し、募集人数確保に努めたい。
② 新春マラソン大会	走ることが好きな人	[Progress Bar: 4/4]				スポーツを楽しむことで、健康で元気な生活を送る。	参加者数 1,399人	参加者数	1,648	1,399	人	参加者の増加を目標とし、前年参加者数1,648人×105%(過去2年の伸び率平均)	829	752	医師報償費49千円 消耗品費81千円 印刷製本費98千円 大会会場設営委託 299千円	A	平成25年度は、低温の影響により参加者の減少が見られたが、毎年多数の参加者があるので、継続して進めていく。
③ 学校プール開放事業	市内在住、在勤、在学の方	[Progress Bar: 4/4]				スポーツを楽しむことで、健康で元気な生活を送る。	利用者数 2,194人	参加者数	2,231	2,194	人	参加者の増加を目標とし、1日平均入場者数の過去最高値(87人)×27日(25年度開放日)	2,768	2,119	プール開放管理委託 1,939千円 消耗品費70千円	A	平成23年度と比較しても順調に参加人数も増加しているので、現状のように継続していく。
④																	

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容(H26以降に実施する内容)	H26以降新規に実施する事務事業	事務事業	事業概要
	① 社会体育事業(教室等)	多くの教室の中には募集人数の減少がみられる教室もあるので、日程や内容等を再検討し、募集人数確保に努めたい。			